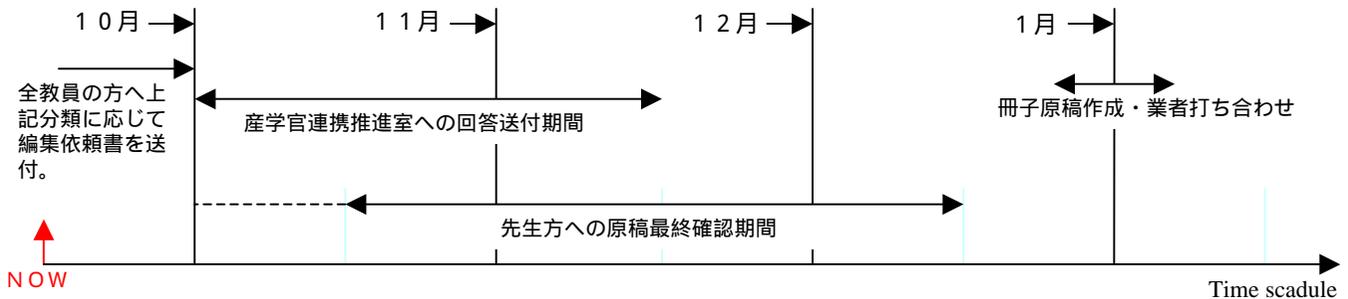
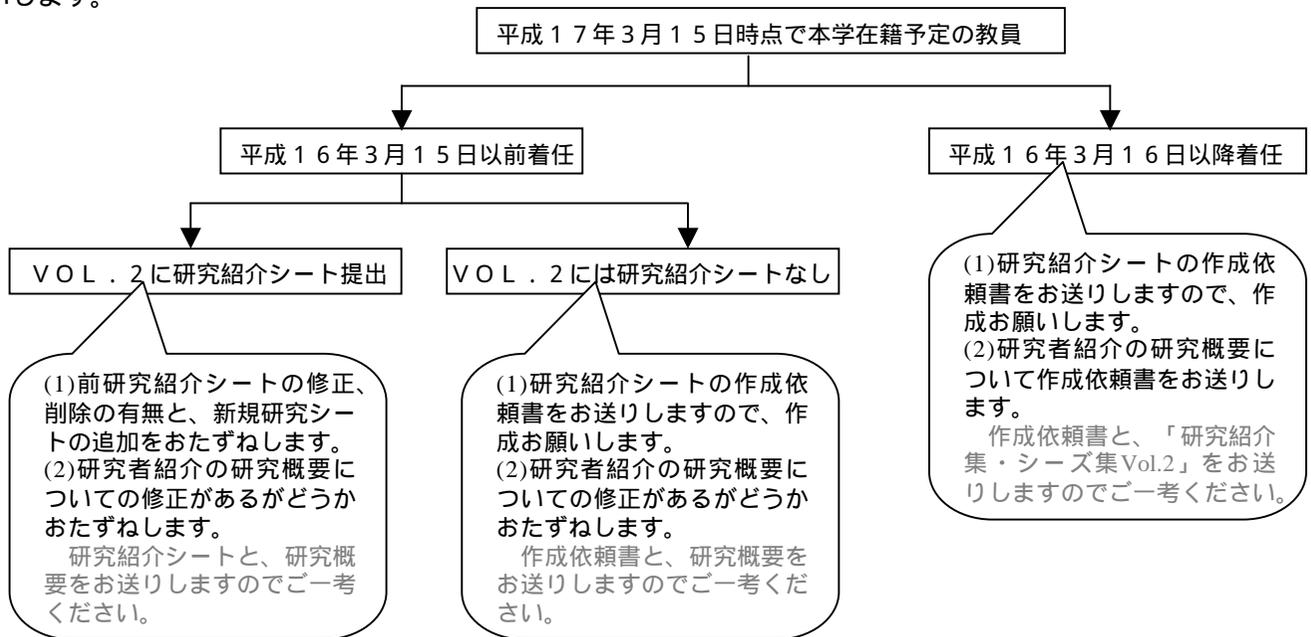


262

海外で活躍する若者が増えています。言葉の壁もなんのその。強い信念をもち実に堂々として、その姿より爽やかな勇気をもたらしています。本学で学ぶ留学生もそうですね。

1. 「奈良女子大学 研究紹介集・シーズ集2004」の編集を始動します。

昨年度もこの時期に「奈良女子大学 研究紹介集・シーズ集VOL.2」の編集作業をスタートさせましたが、今年度もまた同様に平成17年3月15日時点で本学に在籍される教員の方を対象とした冊子の編集を行います。今年度の編集要綱は以下のとおりです。連携推進室でも図の電子化やグラフ化作業など行いますのでよろしくご協力をお願いします。



「奈良女子大学 研究紹介集・シーズ集2004」では、VOL.2の構成に対し、以下の点を変更する予定です。ご意見ありましたらお願いします。

- (1) 研究紹介シートの掲載順序は先生方の所属部局別とします。
- (2) 学部、大学院に在籍する学生の「卒業論文テーマ」「修士論文テーマ」「学位論文テーマ」を講座毎に一覧掲載予定です。

2. 「大和郡山市 元気城下町商工フェア」に参加しました。



テープカット風景

9月18日(土) - 19日(日)に大和郡山市市政50周年行事として、松下アプライアント社構内において「元気城下町商工フェア」が開催されました。先に本学で実施されました「さあ見学！産研学」に来校されました同市の実行委員の方の強いご依頼で、本学も小さなブース出展しました。商工フェアに来場される方のほとんどは地域のみなさん？ という連携推進室の来場者層想定から、パネルを産学官連携推進室の紹介や、本学の昭和初期写真(本学



奈良県大学連合

図書館ホームページ <http://www.lib.nara-wu.ac.jp/kousi/> <画像で綴る奈良女子大学の九十年>から引用>をパネルで紹介しました。中高生などもこの伝統のスナップには足をとめていました。「奈良女もだんだんパネル展示が上手くなってきましたね。」と声をかけていただきましたが、そういえば初期のビジネスフェアなどは来場者層など考える余裕もなかったと思わず赤面。

<大石・吉田・小田原・藤野>



森林技術センター



奈良女子大学ブース前霧囲気



3. 「平成16年度第2回大学連携推進実務者会議」に出席しました。

9月22日(水)、大阪合同庁舎第1別館(大阪市中央区)で「平成16年度第2回大学連携推進実務者会議」が開催されました。これは、近畿経済産業局産学官連携推進課より定期的に大学関係者等に対して情報を提供しているものです。今回は主として平成17年度の文部科学省および経済産業局予算についての説明会です。ここでは抜粋項目だけお知らせします。なお、金額は平成17年度概算要求額です。<吉田>

(1) 平成17年度文部科学省産学官連携関連予算の概要

地域科学技術の振興に対しては、JSTの地域研究開発事業予算が平成16年度比1.5倍になるなど総額303億円で予算。新規項目として以下の3点。

派遣型高度人材育成協同プラン8億円

大学と企業が一体となって、大学院生など一定の専門性を有する学生を対象として、将来、各研究分野や企業活動において中核的な役割を果たす高度専門人材育成を実施。

集約型高度人材育成協同プラン17.04億円

情報科学分野のリーダーとなる能力と意欲を兼ね備えた高度専門人材(“鉄人技術者”)を大学を核として集約的に育成するための人材育成プラン

先端研究施設・設備等活用推進プロジェクト42億円

世界唯一・最高性能の大型施設・設備(sPRING-8,地球シミュレータ,E-ディフェンスなど)を活用するプログラム民間資金などにより大学等に整備された研究施設の有効活用を図るプログラムも含む。

(2) 平成17年度経済産業省産学官連携関連予算の概要

産学官連携による共同研究の推進351.5億円(平成16年度215.4億円)

このうち、「地域新生コンソーシアム研究開発事業」には平成16年度比倍増の219.6億円。

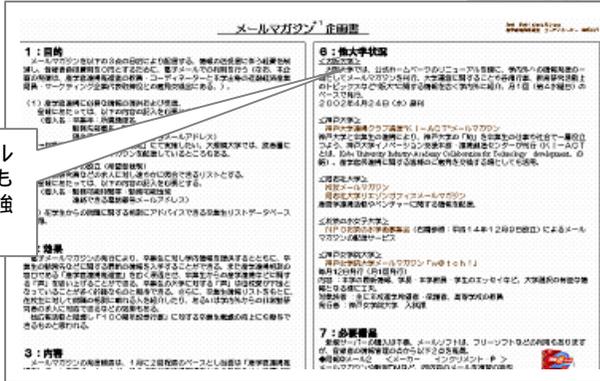
窓口は地域経済産業グループ地域技術課。

産業技術人材育成51.7億円(平成16年度23億円)

このうち「製造現場における中核人材の育成」を新規に立ち上げ、35億円を充当。地域の産業集積と大学等がコンソーシアムを形成して実施する、製造現場で求められる技術・ノウハウの教育プログラムの開発プロジェクトを提案公募し、採択案件を支援。

4. 卒業生対象のメールマガジン発刊にむけて！

産学官連携推進室では、卒業生の方の声を広く拾いたいと、「メールマガジン」発刊に向けて準備を始めました。現在、内容はもとより個人情報セキュリティ保護についても検討中です。



他大学のメールマガジン情報も見ながら、勉強中です。



2004.9.27 日刊工業新聞より転載

5. 産学官連携推進室備品をご利用ください。

産学官連携推進室では、フェア出展用に木製A1パネル枠（20枚）や、イーゼルを備品として所有しています。学内外のイベントで使用される場合には、産学官連携推進室までご連絡ください。



イーゼルイメージ

6. 今後の予定

- 10月18日 奈良県科学技術フォーラム ~ 科学技術が拓く奈良の地域産業活性化に向けて ~ (14時00分~ 奈良ロイヤルホテル)
- 10月27 - 29日 中小企業ビジネスフェア (インテックス大阪)
- 12月 1 - 2日 南都銀行ビジネスフェア (マイドーム大阪)
- 12月 2日 近畿地域アグリビジネス創出フェア



今年の柿は、歯ごたえもあって美味!! (コ)